

図書の修理とらの巻

書物の歴史と保存修復に関する研究会編。澤標
2017.8 3F図書 (O14.66//Sh96)

多くの人が手に取る図書館の本は、破れたり、水没したり、あまつさえ真っ二つになったり、実に多種多様な壊れ方をします。そんな本をレスキューするための技法書として、私が実際に参考にしているのがこの本です。本の仕組みから日常の取り扱い、実際の修理法まで、かわいいイラスト付きで分かりやすく解説しています。図書館員がどんな風に本と向き合っているのか垣間見える、そんな一冊です。

紹介者：近藤



東日本大震災から9年
since 2011.3.11



「あのとき」何が起き「そのとき」何ができたのか…
当時の新聞記事と防災に関する資料を集めました。

発行：城西大学水田記念図書館
350-0295 TEL:049-271-7736 mail: library1@josai.ac.jp
埼玉県坂戸市けやき台1-1 FAX:049-286-8126 URL: https://ibopac.josai.ac.jp/
P.1 巻頭言 P.2-3. 2019年度の図書館 ～平成から令和への1年を振り返る～
P.4 インフォメーション ほか

Book Mark

2020.3 vol.130

図書館に行く目的は何ですか？

薬学部 准教授 鈴木龍一郎

この記事を読んでいる方の「図書館」を訪れる目的は何でしょうか？「読みたい本や必要な資料を手に入れるため」、「資格試験やテストの勉強をするため」など様々な目的があると思います。私の図書館を訪れる目的は、ほとんどの場合「息抜き」です。

城西大学では、充実したデータベースをインターネットを介して利用できる環境があるので、読みたい本や資料が効率よく探すことができます。資料によっては、Web上で全文を読むことも可能です。

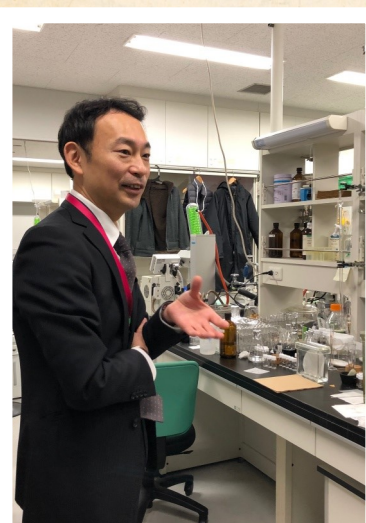
その一方で、探したい本や資料は見つかったけど、そこには自分が必要とする情報が載っていないということも数多く経験します。キーワードを変え、もう一度データベースで検索し資料を探す、そんな作業を幾度となく繰り返すけど、なかなかほしい情報までたどりつかない。皆さんにもそんな経験はありませんか？途方に暮れ、先輩にそのことを相談すると「本当に必要な情報は、手に取った資料には載ってなくて、その隣の棚にある資料に載っているものだよ」と慰めにもならない言葉を掛けられたこともありました。

でも今になって思えば、そんな先輩の言葉もまんざら間違っていないのかも、と感じます。ほしい情報が手に入らず資料探しを諦め、当てもなく図書館をフラフラしているとき、目についた資料を手に取り、パラパラとページをめくると、なんとそこに欲しい情報が載っていたり、欲しい情報を探すのに適した別のキーワードが載っていたりすることを何度も経験します。月並みですが、「木を見て、森を見ず」ですと本当に必要な情報は手に入らないのかもしれない。

皆さんも資料探しで困ったときは、当てもなくふらっと図書館に息抜きに行ってみませんか？ぼーっと雑誌の置いてある棚を眺めてみませんか？もしかしたら興味を引くタイトルの雑誌を見つけるかもしれません。そんな雑誌を手にとってコーヒーなど好きな飲み物を飲みながらパラパラと雑誌をめくる。そんな時間を意識して作ってみるのもいいかもしれません。まだ、図書館の中でコーヒーを飲むことはできませんが、いつか飲める日が来ることを信じて。

研究室訪問 vol. 20

薬学部薬科学科 准教授 鈴木 龍一郎 先生



2020.1.27

お伺いした鈴木先生の研究室でひとときわ目を引いたのは、「一攫千金」の貼紙です。

「一つの薬を開発するとビルが建つくらい儲かる。研究は宝探しのよう」とのお話は、とても印象的でした。また、大学では教育を目的として比較的自由的な研究ができるので、民間企業がもっと大学の研究を利用すべきである、とのお考えも伺いました。

今回、分野に縛られず自由に研究に取り組める「薬科学科」の魅力をアピールするアイデアについて、図書館員からの視点を参考にしたいとのご要望がありました。研究室単位での展示や、学部を超えた交流を楽しめるイベント「ライブラリーラウンジ」についてご案内し、図書館をハブとして活用いただくようご提案しました。

研究室の院生からは、「SciFinderを毎日ブラウジング的に覗いて、ネタを探すようなこともしている」との話や、「図書館蔵書検索OPACの配架図がわかりにくい」等の話を聞くことができました。今後のサービス向上に向け、参考となるご意見、ありがとうございました。



研究室には実験器具や採取された植物が！



「一攫千金」の貼紙！



天然物化学研究室のみなさん♪

インフォメーション

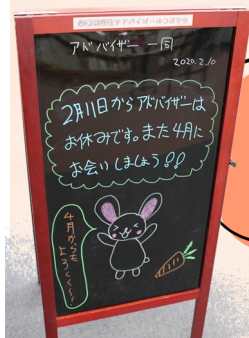
★6階B室の壁面がホワイトボードになります。 ★書架のアルコール清掃を行っています。

物質科学分野の世界最大級データベース SciFinder利用講習会 3月10日(火)

SciFinder利用講習会は新型コロナウイルス(COVID-19)の影響を考慮し、中止としました。2020/3/2

申込:図書館カウンターまたはメール library1@josai.ac.jpまで

今期アドバイザーの業務は終了しました



4月からの再始動を待ってね!

卒業を迎える皆さんへ

卒業後も図書館の本が借りられます

卒業式で配布される同窓会会員証をカウンターへお持ちください。利用カードを発行します。



図書館の1年をふいかえってみた

P.2-3 特集「2019年度の図書館」

3月							4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30		

□ 平日 9:00-21:00 □ 休館
□ 土曜 9:00-19:00 □ 日曜 9:00-17:00

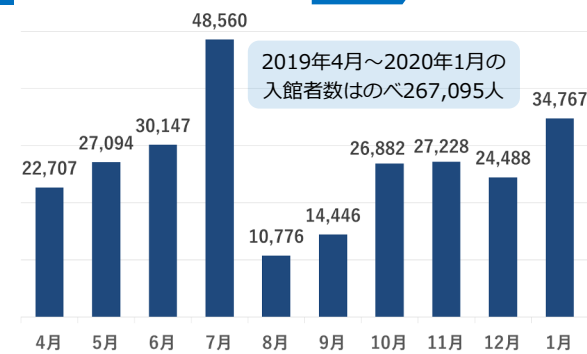


図書館集報

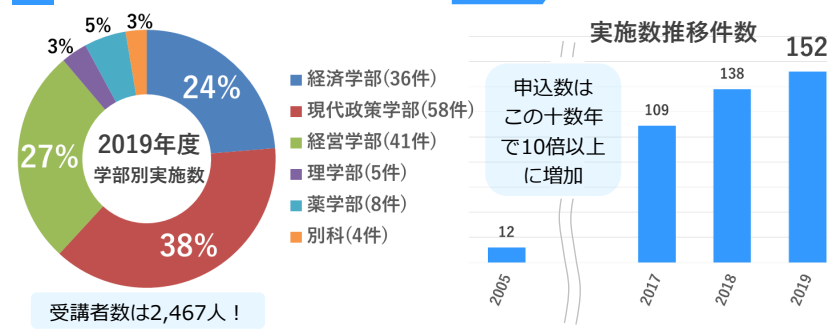
- 2/6 2019年度学生アドバイザー年間活動総括会議を開催
- 2/7 日本薬学図書館協議会(JPLA)中堅職員研修会に参加
- 2/12 経営学部入学前体験講座を実施
- 2/19 図書館・就職課共催 就活DVD上映会/日経テレコン利用講習会を開催
- 2/21 図書館・就職課共催 就活DVD上映会/東洋経済DCL・eol利用講習会を開催

2019年度の図書館 ～平成から令和への1年を振り返る～

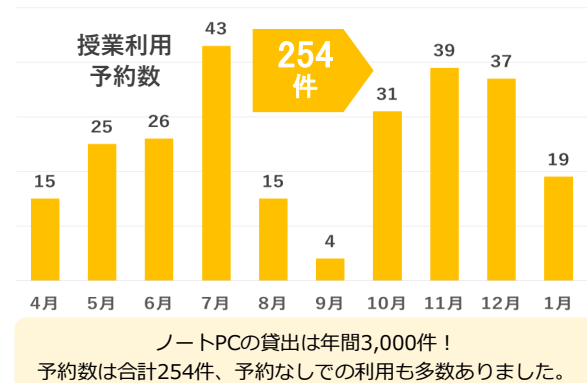
入館者数 26.7万人



ガイダンス実施数 152件



ラーニング commons (7・8階)



貸出数 1万7千冊

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
冊数	16,724冊	1,918	1,937	2,090	2,465	711	973	1,804	1,784	1,661	1,381
前年度比	101.2%	117.5%	76.8%	90.9%	140.5%	108.7%	94.6%	97.5%	100.0%	105.7%	96.3%

貸出回数上位者 (2019年4月～2020年2月10日)

順位	冊数	氏名	所属
1	95冊	Yさん	薬学部薬学科6年生
2	77冊	Sさん	経営学研究科1年生
3	74冊	Tさん	経営学部2年生
4	67冊	Yさん	薬学部薬学科3年生
5	63冊	Tさん	経済学研究科1年生
6	59冊	Cさん	薬学部医療栄養学科2年生
		Nさん	理学部化学科1年生
7	57冊	Sさん	現代政策学部2年生
8	56冊	Mさん	現代政策学部1年生

貸出回数トップ図書 (2019年4月～2020年2月10日)

ジャンル	順位	書名	出版社
社会科学	1	経済論文の作法	日本評論社
	2	民法概要	嵯峨野書院
	3	新国際経済論	八千代出版
自然科学	1	衛生化学詳解. 上	京都廣川書店
	2	薬がみえる. v1	メディックメディア
	3	薬がみえる. v3	メディックメディア
産業分野	1	アニメ聖地巡礼の観光社会学	法律文化社
	2	コトラー、アームストロング、恩蔵のマーケティング原理	丸善出版
	3	会話は、とぎれていい	文響社
言語	1	標準中国語. 基礎編	白帝社
	2	ゼロからわかる大学生のためのレポート・論文の書き方	ナツメ社
	3	大学生のためのレポート・論文術	講談社
文学	1	リバース / 湊かなえ	講談社
	2	蜜蜂と遠雷 / 恩田陸	幻冬舎
	3	かがみの孤城 / 辻村深月	ポプラ社

1年間の展示ポスター、並べてみました



月別展示とミニ展示合わせて30件以上実施しました。多くの資料を借りてもらえるように、様々な角度からテーマを決めています。

図書館サービス向上のためのアンケート (2019年11月11日～12月7日実施)

ご協力ありがとうございました
図書館では、今後のよりよい利用者サービスの提供・図書館運営を行うことを目的とし、教員、職員、大学院生、学部生、短大生、別科生を対象とした全学アンケートを隔年で実施しています。今回は、学生から寄せられた意見を、一部ピックアップして紹介します。(全結果は図書館ホームページに掲載します)

「芥川賞の本などがあれば必ず図書館に通うと思います／ランキングがあると良い」

芥川賞、直木賞は第1回受賞作よりすべて所蔵しています。そのほか「本屋大賞」「日本SF大賞」「日本翻訳大賞」など日本における主要な文学賞の受賞作品(2012年以降)を、2階の文学賞コーナーに揃えています。

「文学賞コーナー」2019年貸出ランキングを展示しました。ぜひ一度足を運んで、借りてみてください。



「電子書籍が増えると良いと思います」

図書館では以下の電子書籍サービスを契約しており、定期的にタイトルを増やしています。

サービス名	特徴
Maruzen eBook Library	学術和書のほか医学系の動画シリーズも視聴可能
EBSCOhost eBook Collection	各分野に欠かせない基本的な学術和書
メディカルオンライン EBooks	医学、薬学、栄養学などの和書

このほか海外主要出版社の洋書を読めるサービスも使えます。また現在、学生向け電子書籍サービス「LibrariE (ライブラリエ)」の公開に向けて準備を進めています。今話題のあんな本やこんな本、ラノベも読めるかも。近日提供予定です。

「PCの台数を増やしてほしい／PC席で話せるスペースがほしい」

2018年度、8階に26台分のPC席のほかグループ学習席にも各1台設置しました。7階ではノートPC(計30台)を貸出しています。7・8階は会話OKです。

2019年度には、1階(13→18台・カラープリンタ新規設置)と3階(28→43台)のPCを増設しました。1階カウンターではiPadの貸出も行っています。



「図書館を利用したくなる魅力的なものがあると良い」

図書館では、気軽に参加できる様々なイベントも行っています。イベント情報はホームページやTwitterで発信しています。

学生アドバイザー主催「ライブラリーラウンジ」

すごく楽しい

他学部の人との交流が新鮮!

読書・スポーツ・科学・就活など多岐にわたるテーマで、毎年数回開催し、のべ602名が参加しました。

年	参加者数
2014	16
2015	32
2016	61
2017	82
2018	72
2019	50

おすすめ本を紹介し合う書評ゲーム「ビブリオバトル」

自分もやってみたい!

読みたい本が見つかった

図書館主催の全国大会の学内予選会、高麗祭での学内特別戦のほか、近隣公共図書館主催の大会にも城西学生が参加しています。2011年度より、のべ215名が出場しました。